湯梨浜中学校だより

湯梨浜町立湯梨浜中学校
校 長　　梅津　寿文
平成３１年４月１０日

【 湯梨浜中学校が開校しました！ 】

《開校式の式辞より抜粋》『・・・伝統ある北溟中学校と東郷中学校の両校が統合し、新しく湯梨浜町立湯梨浜中学校が開校いたしました。中部地区で一番大きな中学校となった今、保護者や地域の皆さまをはじめ、幅広い分野の方々から注目される中、この湯梨浜中学校がこれからどのように充実・発展していくのか、大きな期待をかけていただいていることを強く実感しているところです。

二つの中学校がこれまで築き上げてきた伝統と力を融合させ、それぞれの長所を活かしながら確かな教育実践や経営を進める中、新しい学校としての独自性を大切にして他校にない魅力ある学校創りを進めてまいります。また、地域に親しまれるよう地域の方々とのつながりを大切にし、愛される学校となるよう特色のある教育を推進していく所存です。

湯梨浜中学校の船出にあたり、「三智創造」として、「開智・仁智・叡智を修めた人材が新たな智を創造する」ことを校訓とし、校歌の①番には、「曇りなき叡智を磨きたて」②番には、「開ける知恵を鍛え上げ」③番には、「杜（もり）の恵みの仁智こそ、若き我らの宝なれ」と歌われています。この「三智」とは明治の文豪「島崎藤村」の「人の世には三智があり、『学んで得る智』『人と交わって得る智』『自らの体験によって得る智』がある。」という言葉から引用されており、三つの地域の英知が集い、様々な体験をとおして学びの質が高まることを願っています。

生徒自身が主役となり、自ら学校づくりに参画できるように工夫し、一人一人が心身ともに大きく伸びることを願いながら、職員も生徒たちとともに成長できる学校づくりをめざし、教育活動を進めてまいります。生徒の皆さん、「湯梨浜中学校」という新しい環境で不安があるのは当然ですが、今まで出会ったことのない魅力や才能を持ったたくさんの友だちと出会えたのです。前をしっかり見据えて、新しい環境の中で学習や部活動にともに励みながら様々な力を蓄えて、それぞれの希望の進路に進んでください。・・・』

昨日９日、待ちに待った湯梨浜中学校が開校しました。この開校に向けて、保護者や地域の皆様、職員OBの方々、町教育委員会やボランティアの方々の絶大なるご支援のおかげで、閉校の片付けや新中学校への搬送等が円滑に行われました。本当にありがとうございました。

また、この春休みの間に部活動等ができず、力を持て余していた生徒たちも多かったことと思います。中には自主練習ということで、保護者や地域の方々にお世話いただいたこともありました。ご多用の中、本当にありがとうございました。

【 ご入学おめでとうございます！ 】

《入学式の式辞より抜粋》 『・・・ 新入生の皆さん、入学おめでとう。今日から学生服、セーラー服を着てこの新しい湯梨浜中学校へ通います。わずか３年の間にそれぞれの家庭から「少し大きめを買ったのに、もうサイズが合わなくなった」という声が聞こえてくるくらい大きく成長することを期待しています。もちろん、体だけでなく、友だちや先輩方とともにさまざまな活動を体験し、心もしっかり鍛えていきましょう。

今日から新入生を迎えて湯梨浜中学校の全校生徒がそろいました。湯梨浜中学校という新たな学びのステージに、羽合・東郷・泊小学校の三つの智が集まり、創造性豊かな人間形成をめざしてともに学び高めあっていきます。皆さんのやる気と努力次第で「誰にとっても居心地の良い学校」がつくれるのです。「誰かにとって」ではありません。「誰にとっても」です。

時には誰かが苦しい思いや悲しい思いをすることがあるかもしれませんが、皆さんには、一人一人が自分の責任を果たし、良い関わりのできる雰囲気をつくり、温かみのある本物の学級や学年·学校をつくる原動力になってください。もし、うまくいかないときには、皆さんの周りを見回してください。頼りになる仲間や先輩、先生方がたくさんおられるはずです。一つ一つの問題をみんなで解決しながら、すばらしい学校にしていきましょう。・・・』